

地域医療により大きく貢献!!

いのち、 痛みに全力

FUKUOKA WAJIRO HOSPITAL

VOL. **34**

2014 / October

CONTENTS

- ❶ メディカルインタビュー／総院長 藤田博正
- ❷ 食道癌について
- ❸ 新入職医師・専修医のご紹介
- ❹ 初期臨床研修医のご紹介
- ❺ 海上保安庁巡視船「やしま」スリランカ派遣記／ER副部長 白馬 雄士
- ❻ ドイツ研修報告
- ❼ 医療連携室だより
- ❽ ハイブリッド手術室のご紹介
- ❾ 血管外科外来のご案内
- ❿ トピックス

社会医療法人財団 池友会 福岡和白病院

基本理念

手には技術
頭には知識
患者様には愛を

基本方針

- 1. 高度医療 学問的に高い水準の医療を提供します。そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。
- 2. チーム医療 患者さまの目線に立った安全で安心できるチーム医療を提供すべく、急性期医療から、早期リハビリ、退院支援までニーズに沿った医療を提供します。
- 3. 地域医療 いつでもだれでも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域の中核病院を目指し、地域の医療施設・福祉施設と密接な連携を推進します。



撮影:ホワイトボード

MEDICAL INTERVIEW

関連病院の外科レベルアップを目標に。

総院長兼統括外科主任部長 藤田博正

先生は四国ご出身とお聞きしましたが?

香川県観音寺市の出身です。小中学校は地元、高校は東京に出て慶應高校に入りました。従って、大学受験の経験がありません。

医者を志されたきっかけは?

家業は明治の初めから3代続く燃料の販売会社。私は長男で、本来なら家業を継がなければならなかったのですが、医者への道を選びました。子供の頃はよく病気をして受診していました。ジフテリアや赤痢で死にそうになったのを助けてもらったという話を母から聞いています。そういった事が影響してい

るかも知れません。

なぜ外科、食道を専門にされたのですか?

医者になるなら、人の命を左右する科を選びたいと思います。内科か外科を希望しました。大学紛争のあたりで大学に入らず、じっくり研究ができない状態であったので、外科を選択しました。当時

(昭和50年頃)、極めて死亡率が高かった心臓外科か食道外科のどちらかを希望しました。

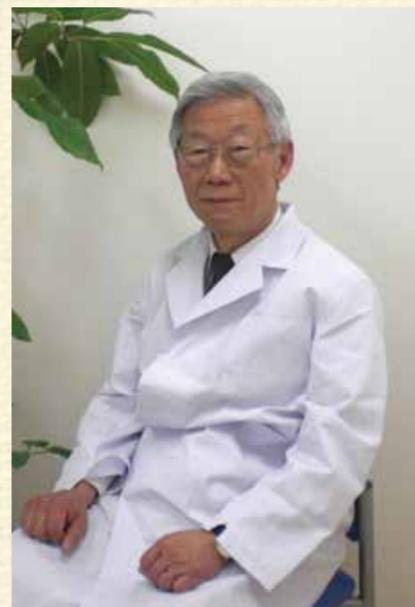
休日の過ごし方や趣味などは?

家内が開業(耳鼻咽喉科)する前は、二人で国際学会に良く出かけました。今は、日曜午後のテレビ囲碁番組の観戦と

2ヶ月に1回の久留米医師会囲碁クラブへの参加です。

今後の目標は?

食道癌の症例を増やしたい。入院症例40〜50例/年、手術症例20例/年にしたい。関連5病院の外科のレベルアップ。それには人事交流も必要と考えています。



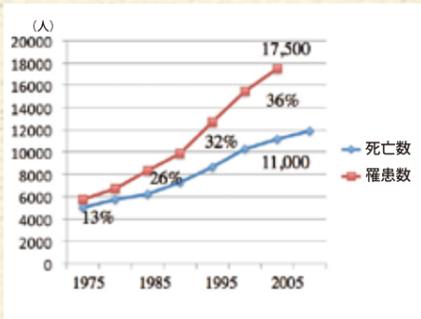
福岡和白病院 総院長 兼 統括外科主任部長 藤田 博正 ●慶應義塾大学卒

資格:日本外科学会認定医/日本外科学会専門医/日本外科学会指導医/日本消化器外科学会認定医/日本消化器外科学会専門医/日本消化器外科学会指導医/日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医/日本胸部外科学会認定医/日本胸部外科学会指導医/日本食道学会認定医/日本食道学会暫定食道外科専門医/日本気管食道科学会認定医/日本がん治療認定医機構がん治療認定医/日本がん治療認定医機構暫定教育医

食道癌について

疫学や概要

日本では毎年17,000人が食道癌(95%が扁平上皮癌に罹患し、11,000人が死亡しています。推定ですが、内視鏡切除が20%、手術が40%、その他(放射線治療、化学療法、食道ステントなど)が40%でしょうか。原因は酒とタバコ。毎日酒2合(ビールなら大瓶2本、焼酎なら2杯)20年、タバコ1箱(20本)20年やれば、いつ食道癌になってもおかしくありません。特に酒を飲むと顔が赤くなる人(フラッシュ)、二日酔いする人は飲酒だけでも食道癌になりやすいので注



●食道癌の罹患数と死亡数

意が必要です。外国では高度肥満、逆流性食道炎から食道癌、腺癌になる人が急増しています。

症状

早期癌(0期)は無症状です。癌ができて早期癌の段階が数年ありますので、その間に見つけ、内視鏡治療を受ければ、1〜2週間で治すことができます。進行癌になると、嚥下障害(つかえ感、嚥下痛、嘔吐、体重減少を生じます。症状がある場合は大抵Ⅲ期かⅣ期です。Ⅲ期は手術できますが、Ⅳ期はもう手術できません。食道癌の進行は早いので、症状がある場合は、すぐ検査を受けてください。

検査

バリウムを用いた食道造影と内視鏡検査が食道癌を発見する検査です。ただし、食道造影では、早期癌は見つかりません。内視鏡検査をお勧めします。麻酔をかけてあつという間に終わる検査では、見逃される可能

性があります。少しくらいつらくても丁寧に見てくれる内視鏡医にお願いしましょう。食道癌が見つかったら、治療方針を決めるために癌の進行度(病期)と患者の体力を検査します。進行度を調べる検査はCT、PET、超音波、気管支鏡等です。体力を調べる検査は血液検査、尿検査、心電図、心エコー検査、肺機能検査等です。

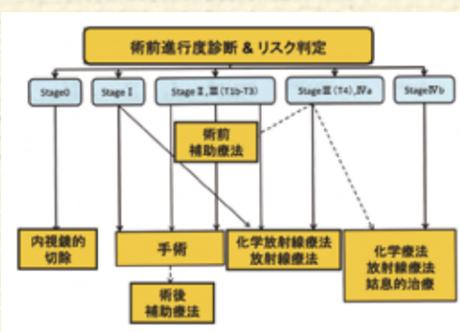
治療

早期(0期)食道癌には内視鏡的治療が行われます。中期(Ⅰ〜Ⅲ期)食道癌で体力があれば、手術が主な治療です。最近では術前または術後に化学療法(抗癌剤)が併用されます。中期でも手術に耐える体力がない患者や超進行(Ⅳ期)食道癌には化学放射線療法、あるいは食道ステントなどの姑息的治療(癌を切除しない治療)が行われます。内視鏡治療後の5年生存率はほ

ぼ100%、中期食道癌の根治切除後の5年生存率は50%、姑息切除や超進行食道癌の化学放射線治療後の5年生存率は10%以下です。食道癌は術者の経験症例数と手術成績が相関する事がわかっています。食道癌においては「医者を選ぶも寿命のうち」といえます。

予防

タバコを吸わない。晩酌をしない。40歳を過ぎたら内視鏡を含む健康診断を受ける。食道癌と診断されたら速やかに専門医を受診しましょう。



●食道癌治療方針(ガイドライン)

新入職医師・専修医のご紹介

総合診療科のご案内

総合診療科

福岡和白病院 総合診療科部長
馬場 健吉
●久留米大学卒業



■資格/医学博士/日本医学放射線学会診断専門医
/日本医学放射線学会研修指導者/日本消化管学会
胃腸科専門医/日本消化管学会胃腸科指導医/日本核
医学会核医学専門医/日本核医学会PET核医学認定医

総合診療科は平成26年4月に新設された診療科です。

どんな症状で受診いただいても結構です。問診や診察をした上で、当院の最高の医療機器を利用して診断します。その後は各診療科のスペシャリストに紹介して、診療を行います。

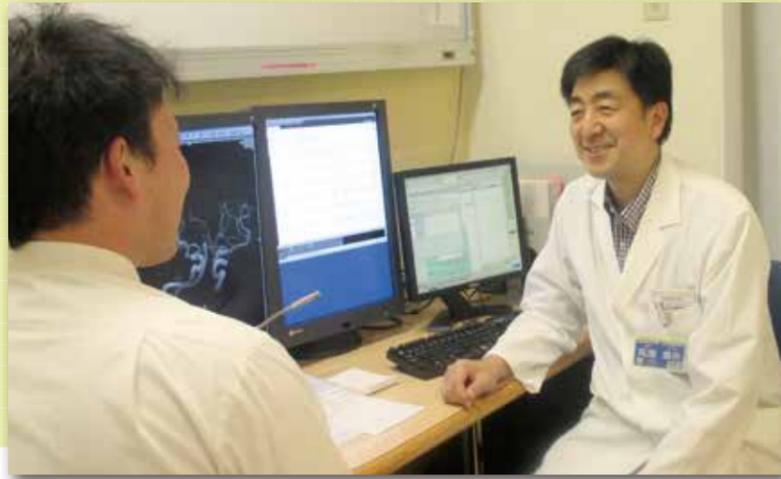
主な検査として、

- ① 検診異常の方の精密検査
- ② 「がん」などの腫瘍の精密検査（病気の組織を調べる精密検査として、エコー下またはCTガイド下生検検査を施行しています。）
- ③ 生活習慣病の検査

（動脈硬化や骨粗鬆症など各種検査を行います。）

④ 認知症の診察・検査

その他にERの協力診療科として、緊急血管造影を担当しています。内臓損傷や骨盤骨折などの患者様の生命を守るための緊急止血術を行っています。また、肝臓の血管内治療も行っています。お気軽にご相談ください。



初期臨床研修医のご紹介

初期臨床研修医



鍋島 貴行

患者様や他のスタッフに対して、気持ちの良い挨拶をしていきます。宜しくお願いします。

初期臨床研修医



濱田 泰志

元気と明るさで、患者様に寄り添った医療を提供していきたいです。宜しくお願いします。

初期臨床研修医



比嘉 花絵

常に向上心を持って笑顔を忘れずに頑張りたいと思います。

初期臨床研修医



白水 良征

患者様が、満足できるような医療を提供していけるように、精一杯頑張ります。

初期臨床研修医



丹羽 章浩

常に積極的に考える習慣を持ち、医師として精進していきたいと思っています。

初期臨床研修医



谷口 俊介

体力には自信があり、それを生かして一生懸命頑張っています。宜しくお願いします。

初期臨床研修医



村上 繁祐

2年間で多くのことを学べるように、日々精進していきますので、宜しくお願いします。

初期臨床研修医



入江 勇旗

1日でも早く皆様のお役に立てるよう努力いたしますので、ご指導の程宜しくお願いします。

脳神経外科



押方 章吾

地域の皆さまの力になれるよう精一杯頑張ります。宜しくお願いします。

心臓血管外科



手島 英一

■資格/日本外科学会専門医/日本脈管学会専門医/日本循環器学会循環器専門医/日本血管外科学会血管内治療認定医/インフェクションコントロールドクター/下肢静脈瘤に対する血管内レーザー焼灼術の実施基準による実施医

心臓や大動脈の手術だけでなく手や足の血管（動脈硬化や静脈瘤）のカテーテル治療や手術も行います。「治療を受けてよかった!」と思えるような丁寧で安全な医療を提供できるように全力を尽くします。

循環器内科



高木 俊光

■資格/日本内科学会認定医/日本循環器学会専門医/日本心臓血管インターベンション治療学会認定医/心臓リハビリテーション学会指導医

血管関連の疾病を中心に診療しております。その他、何でも気軽に相談ください。

眼科



石本 真実子

眼科医として精一杯頑張りますので、どうぞ、宜しくお願い致します。

外科



藤家 雅志

■資格/日本外科学会専門医
主に消化管の外科治療と化学療法を行っています。また、腹腔鏡補助下の低侵襲手術にも取り組んでいます。

呼吸器内科



長岡 愛子

■資格/日本内科学会認定内科医
専門は呼吸器内科一般です。適切な診断と迅速な症状緩和のため尽力致します。宜しくお願い致します。

循環器内科



河原 正明

皆さまが安心して受けられる医療を目指しております。宜しくお願いします。

医局



吉田 明史

まだまだ3年目で未熟ですが、皆様のお力になれるよう精一杯頑張りますので宜しくお願い致します。

心臓血管外科



村田 由祐

皆様から信頼を得られるよう確かな知識・技術をもって医療を提供していきたいと思っています。

放射線科



田代 城主

■資格/日本医学放射線学会放射線診断専門医/日本核医学会専門医/日本核医学会PET核医学認定医/日本がん治療認定医機構がん治療認定医

皆様安心して検査を受けられるよう努力いたします。どうぞ宜しくお願い致します。

医療連携室だより わが町のホームドクター紹介



三苫石井医院

診療科 内科・小児科・消化器科・循環器科・呼吸器科

■住所：福岡市東区三苫3-4-14 ■院長：石井 良知 先生（趣味／ボウリング）
 ■電話：092-606-6013 ■副院長：石井 美佐 先生（趣味／茶道）
 ■入院：無し ■時間外：無し ■駐車場：15台

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~13:00	○	○	○	○	○	○
14:00~18:00	○	○	△	○	○	△

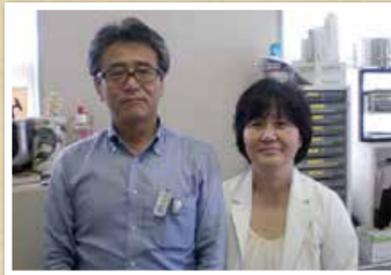
※日曜・祝祭日は休診 ※水曜・土曜日は13:00まで

院長より一言

赤ちゃんからお年寄りまで地域の皆様が安心できる家庭医（ホームドクター）を目指しています。



●石井良知院長が幹事を勤める福岡市東区医師会ボウリング大会にて



血管外科外来のご案内

当院の心臓血管外科では、心臓大血管の手術加療や、腹部大動脈手術、末梢血管手術等、すべての血管病手術に取り組んで参りました。今後も血管外科医が心臓血管外科医と共に、腹部はもとより抹消血管病変などの全身の血管病に対し、より高度な医療を提供致します。

主な症状

- ①動脈硬化の進行の要素に心当たりがある方
 - ・血圧が高い
 - ・血糖値が高い
 - ・コレステロール値が高い
 - ・ストレスが多い
 - ・喫煙量が多い
 - ・飲酒量が多い
- ②休み休みしか歩けない
- ③足が冷たい・痛い・だるい
- ④ふくらはぎから足の指までのむくみがある
- ⑤足裏のほてりや足指の痛み
- ⑥健診などで「動脈瘤」があるのではないかと云われた

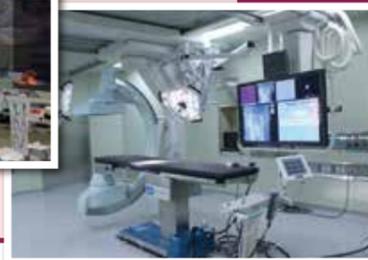
診療時間	月	火	水	木	金	土
心臓血管外科		○				○
血管外科			○		○	

※受付時間9:00~11:30

心臓・脳・血管センター(HNVC)でハイブリッド手術室の稼働を開始しました

平成26年4月、ハイブリッド手術室が完成し、治療を開始しました。
 近年、カテーテル治療で多くの疾患の治療が、低侵襲で安全に行えるようになりました。
 さらに、低侵襲手術に取り組むため、外科的手術とカテーテル手術を同時に行えるハイブリッド手術室整備に取り組みできました。
 ハイブリッド手術室では、手

術室と同等の清潔な環境で、カテーテル治療と外科手術が同時に安全に行えます。最先端の血管撮影装置を設置し、クリーンな環境で低侵襲手術を安全確実に実施いたします。
 大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術など、幅広い分野で活用を始めました。
 最先端の医療を皆様に安全に提供できるよう、病院一丸とって取り組んでおります。



海上保安庁 巡視船「やしま」

スリランカ派遣記

平成26年7月16日から8月13日、第七管区海上保安庁所属の巡視船「やしま」がスリランカに海外派遣されました。そのおよそ1ヶ月間に渡る行動に、船医として同乗してきました。台風も発生していましたが海が荒れることもなく、船酔いすることもなく帰国しました。
 巡視船「やしま」には総勢60名が乗組員として乗船し、マラッカ・シンガポール海峡での海賊対策しよう戒、海賊対策訓練等を行いつつ片道12日間の航海（途中寄港なし）でした。往路では、「ドクターがいるなら相談しておこうか」程度の軽症、マイナートラブルの受診者が主でしたが、復路ではスリランカコロンボ港を出港した直後から食中毒様の嘔吐、下痢、発熱を呈する乗組員が続出しその対応に追われる日々でした。その内一名は、嘔吐、下痢の症状が激しく経口摂取もままならない状態が続き、マロリーウイルス症候群も併発しました。その後数日間経口摂取ができない状況と考えられ、船に搭載した医薬品のみでは対処が困難になると予想されたためやむなく下船の指示を出しました。マラッカ海峡入り口に位置した船はシンガポール沖に急行。海上保安庁本庁を始め外務



福岡和白病院 ER副部長

白馬 雄士

●佐賀医科大学卒
 ■資格/日本外科学会専門医
 日本救急医学会救急科専門医
 JATECインストラクター

省、在シンガポール日本大使館やシンガポール駐在の海上保安官と乗組員全員とが、一人を救うために協力し、無事に患者をシンガポールのマウントエリザベス病院の医師に引き継ぐことができました。患者は5日間の入院で無事に退院し、空路福岡に戻られました。13日の博多港入港の際には舳取りに岸壁まで来られるほどに回復した姿を見せてくれました。本人曰く、「マライオン状態」で嘔吐が続いたと冗談を言えるほどに回復していたのが印象的です。
 1ヶ月で総計35名の診療を行い、最終的に全員無事に日本へ帰国できました。看護師、救急救命士もおらず医療従事者は自分一人という状況、さらに搭載している資器材と医薬品も十分とはいえない環境でしたが乗組員に暖かく迎え入れて頂き、また協力頂き乗り切ることが出来ました。日頃の病院での医療でも大勢の人が関わり、患者を治療しているのだということに改めて実感してきました。

ドイツ研修に参加して

リハビリテーション科係長 穴井 翼



ドイツ研修(平成26年5月22日~6月1日)を通して学んだドイツのリハビリテーションを振り返り、何を重要視しているかを再考すると、①退院に向けての患者教育の徹底(精神的なサポート)体制の充実など)②システム化・効率化③専門性に特化した病院運営④Quality managementに対する意識の高さ等、があげられます。
 国々の文化や歴史に触れ、これまでの歴史の中で培ってきた文化、風土、国民性の違いは大きく、日本で取り入れることが難しい部分もありますが、これから更に質の高い、また評価される病院・グループを築き上げていくための、気づきを与えていただきました。
 九州・関東の関連病院スタッフと同じ時間を共有出来たこと、また様々な職種がそれぞれの目線でこのような研修を経験できたことこそ、価値あることだと思えます。貴重な経験をさせていただき、本当に有難うございました。

東区医師会フットサル大会&懇親会



夏の終わりに汗を流そう
と、今回8月25日(月)に福
岡和白病院駐車場にある
フットサルコートにて「東区
医師会フットサル大会」が行
われました。当日は幸いにも
天候に恵まれ、東区奈多のや
まだ医院の院長先生をはじめ
め、開業医の先生方にも多数
参加していただき、男女合
わせて総勢29名の皆様と一

緒に汗を流しました。
フットサル後は福岡和白病
院にて、(裸の付き合い?)み
んなで合宿をしているかのよ
うにシャワーを浴び、背中を
流し合い、その後はみんな
焼肉を食べ、大いに盛り上
がった一日となりました。ご
参加頂いた先生方、みなさま
方、ありがとうございました。
呼吸器外科部長 吉松隆



●参加者：やまだ医院(山田毅彦 院長)／安藤病院(安藤和二郎 院長)／平尾駅診療クリニック(井上隆則 院長)／山王病院(平田敬治 外科部長)／うちだクリニック(内田立生 院長)／福岡和白病院(吉松隆 呼吸器外科部長)他22名

「フリーマーケットみとま」を開催！(福岡和白病院の駐車場にて)



福岡市東区三
苦にて段ボール
コンポストで堆
肥作りを広める
活動をしている
NPO法人循環
生活研究所のフ
リーマーケットみとまが、当
院の駐車場を利用して開催さ
れました。天候にも恵まれ、

3,500名以上の来場者を迎
え大盛況でした。有機野菜の
販売や小学生が出店するキッ
ズフリマ、当院からは「産地直
送野菜」「事務用品」などを出品
させていただきました。ご来場
いただきました皆様、誠に有難
うございました。次回は11月の
開催を予定していますのでお
楽しみに。
医療連携室 武末 圭太



主催者：循環生活研究所
総参加人数：約3,500人



日本医療機能評価機構認定病院 基幹型臨床研修病院
災害拠点病院 開放型病院



社会医療法人財団 池友会

福岡和白病院

福岡和白

検索

〒811-0213 福岡市東区和白丘2-2-75
TEL.092-608-0001(代)

E-mail: info@f-wajirohp.jp

ホームページ <http://www.f-wajirohp.jp>

フェイスブック <http://www.facebook.com/wajiro>



ホームページ



フェイスブック